

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~ R5年9月23日(13:30~14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	13	1	1	15

前回の改善計画	利用開始利用者の基本情報をケアマネが介護員に伝え、カンファレンスを行う。その後得た情報については、ミーティングで報告し共有して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ケアマネが得た情報と介護員の知りたい情報に差があり、共有不完全ではあったが、その後情報を集め共有に努めた。</li><li>・基本情報の提供はあったが、カンファレンスは行われず、共有が不十分だった。</li><li>・利用開始当初は本人サマリーを参考に情報を得た。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	6	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	2	1	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	5	3	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	10	4	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用開始の初期支援は、こまめな声掛けや気遣いで不安にならないよう出来ている。</li><li>・利用者の状況をこまめに共有し、安心して利用できるサポートに努めた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人に必要な支援が出来ているか疑問。本人と家人のギャップも感じる。</li><li>・本人とは声掛けや支援で関係は少しずつでも出来て行くが、ご家族との関係は難しい。</li><li>・ミーティング時にする報告が不十分なところもあり共有できないことがあった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・連絡帳に記入(報告)するだけでなく、直接連絡し関係づくりをしていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~ R5年9月23日(13:30~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	9	5	1	15

前回の改善計画  
 ケアプランの目標一覧を作成し、誰もが見える所に置き、「～したい」にそった介護サービスにつなげて行く。  
 前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・ファイルにまとめ確認してサービスに繋がるよう努めたが、全員分のケアプラン確認はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	7	7	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	8	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	10	1	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	9	5	1	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・ミーティングなどで発言し対応につなげる努力をした。  
 ・目標等はファイルで確認して理解している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・担当以外は見る機会が少なく、ケアプランを見ないと言えない。  
 ・プランは分かっているようでわかっていない。  
 ・短期目標に目が向き、詳細を理解する努力をしていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ・毎日の会話やつぶやきなどの中から本人の希望を把握し実現に向け動く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~ R5年9月23日(13:30~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	2	11	2	15

前回の改善計画

現在のエコマップを修正見直して、利用者のとりまく環境等の理解を深め、日常生活の支援にあたる。

前回の改善計画に対する取組み結果

・エコマップが出来なかったため、利用者に係わる関係が理解できておらず、支援の始まりが遅れることもあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	11	4	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10	1	1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	8	2	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	13	1	1	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	13	1	1	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・1人1人の状態に合った基本的な支援はできた。  
・ミーティングだけでなく、日々の職員間の会話や連絡事項の中で共有している。  
・体調の変化に気づき、情報の共有はできた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・以前の暮らし分の10個以上の把握は難しい。  
・共有しても活かせていない。声にならない事を言語化できてない。  
・以前の暮らしより今現在の方に目が行ってしまう。  
・休日後の出勤時、記録にある新しい情報の取得がスムーズにできなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・エコマップ作成に向け、本人・家族に以前の暮らしの情報を取得していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~  
R5年9月23日(13:30~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	12	0	15

前回の改善計画	地域との関係をエコマップに落とし、地域との関係が切れないよう支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・エコマップの作成や見直しができている為、地域の方等の関わりの把握ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	10	2	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	10	3	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	11	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	13	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域活動可能な方はつながりの支援が出来ている。 ・③訪問や家人、本人の話などから把握するようにしている。 ・連絡ノートなどを各用紙、情報交換することができた。 ・誕生祝いを家族と一緒にできる機会を作った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・民生委員自体よくわかっていない。 ・家族と会い、話す機会がなかった。特に独居の方や家人となかなか連絡がつかない方はできない。 ・①にあてる時間が取れなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者と話し合いながらエコマップを作成し、本人と関わる時間につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~ R5年9月23日(13:30~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	5	0	15

前回の改善計画

離れた家族と連携をとり、地域資源を活用できる情報等を共有し、柔軟な支援につなげて行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

・家族に常に連絡を取り、相談しながら支援につなげることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	9	4	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	10	1	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	10	3	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	4	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・入院後の利用の際など、情報を聞きそれに応じて支援できている。
- ・本人の変化や体調に合わせてサービスを変更し適切な対応ができた。
- ・②④その時々々の状況に合わせた支援ができた。
- ・状態等に合わせ臨機応変な対応ができ、緊急の泊りにも問題が起きなかった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・③ミーティングで発信しても全体で共有できなかった。
- ・地域の資源を使い本人に支援できなかった。
- ・感染対策を取りながらの対応が難しい。
- ・全員が共有できる様に継続的に発信しなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・利用者に見える地域資源をリストアップして、支援につなげて行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~ R5年9月23日(13:30~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	6	1	15

前回の改善計画

ウイズコロナの姿勢で感染対策をとりながら地域との連携を図り、利用者・職員一緒に参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・感染対策を行い、サロンなど行い地域との関わりを持てた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	8	3	3	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	6	7	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	8	4	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	12	1	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・元気サロンへの参加や、中学生の職場体験、ボランティアの方々の受け入れができた。
- ・サービス担当者会議ができた。
- ・面会の幅を拡大し、地域等の方と関われる機会が持てた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・自らは地域のイベントに参加していない。
- ・現場以外の地域の関わりが持てなかった。
- ・地域住民が訪れることはなかった。
- ・コロナ禍でもあり、イベントなどが少なかった。
- ・調理業務に携わっていると、直接関わる機会が少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・引き続き感染対策をしながらサロンを継続し、イベントにも参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~  
R5年9月23日(13:30~14:00)

7. 運営

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	9	2	15

前回の改善計画	地域の催し物や活動への参加や、運営推進協議会に出席、NPOの総会に参加し、事業所の運営について積極的に発言する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運協や総会に参加することはあったが、発言はできなかった。</li> <li>・運営について知ることはできたが、発言はできなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	7	8	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	13	2	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	11	4	0	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	9	6	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいた意見などに耳を傾け、苦情をすぐ改善するよう考えられた。</li> <li>・地域の活動には交代で参加している。</li> <li>・②③知り得た情報、苦情、意見などは上司に報告、職員でも共有した。</li> <li>・地域等から出た意見を反映できるようにしてきた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を協働した取り組みの機会があってもできていない</li> <li>・①考えたりする事はあっても発言しなかった。</li> <li>・事務所の運営についてまだわからないことが多い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わりに取り組む意識をつくる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~  
R5年9月23日(13:30~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	11	1	15

前回の改善計画	
研修会の報告を職員会でしっかり報告し、職員全員が共有する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・研修会に参加し報告はできても共有は難しい。 ・他の議題に時間を取られ、発表の時間が持てなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	10	3	2	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	7	3	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	8	7	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	10	4	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・部が発足し、細やかな部分について情報共有されている。 ・研修報告には必ず目を通してしている。 ・参加できる研修には参加できている。 ・全員がリスクマネジメントの研修に参加できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員会内で報告する時間的余裕がない。 ・研修後の記事はあっても見聞を広げるまでいかない ・報告書を見ていなかったり、熟読していないことがある。 ・自ら研修を受ける機会を探すことはできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・時間が限られてしまう職員会とは別に、研修発表の時間をきちんと取って行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年9月10日(13:30~14:00) ~  
R5年9月23日(13:30~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 及川、奥原、山本、大原、大島、千野、濱、山崎、大畑、林、坂上、浦沢、上平、千邑、太目

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	2	10	1	15

前回の改善計画  
成年後見人制度と人権擁護の研修を、事業所内研修として実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・事業所内研修の実施はなかったが。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	できている	なんとかできている	できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	2	0	15
②	虐待は行われていない	9	5	1	0	15
③	プライバシーが守られている	0	12	3	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	10	3	1	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	10	2	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用者の想いを大切にされた支援を行った。  
・身体拘束・虐待など無く支援ができていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・成年後見制度は知っているが、活用に至らず。  
・③⑤職員間での会話で守られないことがある。  
・継続した内部研修の予定が組めなかった。  
・職員間の会話で、プライバシーに配慮した会話できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・相手に配慮した話し方を心がけ、言葉使いや声量にも注意する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 のぞみの里	代表者	理事長 新宅 義昭	法人・ 事業所 の特徴	同法人は、地域とのつながりを大切にしながら以下の事業に取り組んでいる。 ① 本事業のほかに認知症対応型共同生活介護(定員9名)を併設している。 ② その他の事業として、地域福祉交流事業や総合事業の受け入れ、歌会サロン・認知症カフェや地域ボランティアの受け入れ、長野県地域発元気づくり支援金事業などを取り入れ、認知症予防事業を推進している。
事業所名	のぞみの里	管理者	太目 純子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	3人	3人	4人	1人	2人	1人	0人	5人	0人	19人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・一覧表を介護員室に掲示し、確認する。	・一覧を掲示はしたが、場所も上側で字も小さくて見えにくかった。	・より具体的に修正案を提出し、真摯に取り組んでいる姿が見られる。 ・全体で評価している。	・改善計画一覧表の文字を大きくして、見やすい場所に掲示する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・コロナ禍ではあるが入りやすいように「のぞみさん」「さとしさん」を有効活用し、親しみやすい環境を作る。	・季節に合わせ「のぞみさん」「さとしさん」の衣類の衣替えを、ご利用者にも協力してもらい実施できた。 ・身に着ける物を地域の方が提供してくれた。	・工夫はされているが、感染症もありホイホイと入れない。 ・施設自体は入りやすい。 ・出て行く人はいないのか？ ・自動ドアを切っており重たい。 ・理解してもらえる機会をつくる等々の取り組みをしていく。	・活動で作った作品を、外から見える場所に飾る。 ・看板を作り直し目に入りやすい場所に設置する。
C. 事業所と地域のかかわり	・事業所及び職員を知ってもらう工夫をしていく。	・職員の顔が分かるように、紹介表を内玄関壁に掲示した。	・利用者以外の地域の相談、相談を受けたことを報告がないとわからない。 ・毎月20日を事業所見学相談日として設定している。	・地域の方と関わられるような行事を計画し実行する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者の地域とのつながりを探す努力をする。	・少ない情報を集めイベントなどに参加した。	・関わっていることを明記する。	・継続してエコマップを作りながら、情報を集めるよう努力する。

<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の心配な方や、今抱えている困難事例などを取り上げ、協議できる時間をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録をその都度回覧した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の面で難しい。</li> <li>・裏で理事長が窓口になってもらってつなげてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運協がどんなものか知る機会をつくる。</li> <li>・自分たちが知り得た情報を運協にはかり、何ができるかなど話し合う。</li> </ul>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民に避難協力を得るための、利用者情報のゼッケンを整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時装着しやすいゼッケンの整備ができた。</li> <li>・地域の方を含めた避難訓練も計画したが、参加数は少なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーが変わり、参加していない。</li> <li>・災害訓練は定期的に行われていて良かったが、避難経路の改善は？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時スムーズに動けるように、訓練を重ねる。(避難経路の整備、周知の徹底)</li> </ul>

